

# 三心を磨く

学校だより NO. 10  
平成30年 5月28日(月)発行  
須坂市立東中学校  
文責：金井勝久(教頭)  
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## ◇◇生徒たちの誇り、今年のコスモス街道の活動始まる！◇◇

5月14日(月)、生徒たちが感じている「東中学校の伝統」であり、「誇り」でもある「コスモス街道」の活動が今年もスタートしました。

まず集会では、24年間に渡る東中学校のコスモス街道の取組や、現在、サルビアと共に植えている「カンナの花」と広島、須坂市とのかかわりなどが紹介されました。そして美化委員長からは、「去年は暑さのために、サルビアの花が大きくならなかったの、今年こそはよい花を咲かせて先輩たちのように是非とも金賞を」と決意が語られ全校生徒の意識を高めました。

また、今年もコスモス街道ボランティアとして、卒業生の初代緑化委員長の森山さん、ポット植えの指導者として田辺さんをお招きし、生徒たちへのお話や活動の指導をしていただきました。

森山さんは「去年も落ち着いた東中生の様子を感じたけれど、今年はさらに1つ上に進んでいる

気がします。また、話を聴くときに生徒たちの頭があがっているし、うなずいている生徒も大勢いたんです。今後の東中、益々期待できますね」と話され、田辺さんは「東中の生徒たちには、コスモス街道の様々な活動を楽しんでやれる素晴らしさがあります。最近は、こういった活動を敬遠する生徒や動きが多いので、先輩や後輩、男女が協力して活動ができることが、とてもうれしいことです」と話されました。

コスモス街道の活動は、決して楽なものではありません。苗の植え替えや草取り、日々の水やりなど、取り組むことがたくさんあります。ですが、生徒たちはそれを「自分たちの誇り」としてとらえ、保護者の皆さんも「東中の伝統」として考え、応援・協力してくださっています。

このような気持ちや思いに支えられて24年間続いてきたこの活動、来年度はいよいよ25年目、四半世紀となります。今年も大切につないでいけたらと思います。

第2回目のPTAコスモス街道作業は6月13日が予定されています。よろしく願いいたします。

## ◇◇「美しい学校に」⑤◇◇ ~師弟同業~

本校の清掃時間は、生徒はもちろん職員も一緒に清掃をしています。中庭の落ち葉や枯れた花を片付ける姿、便器を一緒に磨き上げる姿、ひざをついて一緒に(写真右)床を磨き上げる姿、清掃場所を巡回しながら間に合わない場所を清掃する姿など、まさに「師弟同業」の世界です。生徒の姿に学ぶ職員、職員の姿に学ぶ生徒、そんな光景が毎日の清掃の時間にあります。10分間という限られた時間の中で真剣な清掃が展開されている事実、これが東中の宝物の1つです。



## 部活動参観・懇談会、部活動運営委員会ありがとうございました。

17日（木）、本年度2回目の授業参観及び、部活動参観・懇談会、そして部活動運営委員会が行われました。授業参観では通常の授業を、部活動参観では通常の活動をそれぞれ見ていただきました。生徒たちの頑張っている姿、真剣に取り組む様子をみていただけたこと、とてもうれしく思います。

懇談会では、本年度の部活動の進め方が顧問から話され、保護者の皆さんからご意見をいただき、活動の方向が整いました。部活動運営委員会では、各部の保護者会長さんのすべてが出席され、県教委からの連絡や「長野県中学生期のスポ

ーツ活動指針」の確認、須坂市中学校部活動申し合わせ事項の確認、本校の申し合わせ事項、部活動削減規定や開設規定の確認を行いました。

生徒の減少により、部員が集まらない部活動も見られてきています。先を見通しながら、部員を募ったり、転部を認めたり、来年度に向けたつなぎを考えたりと、適切な助言を進めていきたいと思えます。

北信陸上・郡大会が近付いています。体調管理やケガの防止など、生徒たちをお支えいただき、よいコンディションで挑めるようご配慮ください。



## ◇◇「頑張れ先輩！」「負けるな3年生」～清々しい応援より～◇◇

4月下旬、2年生を中心とした応援団が結成され、平成30年度の応援練習がスタートしました。

新応援団は、まず最初に「エール」や「振り」を覚えなければなりません。ここで3年生が登場します。「東魂のエール」と「伝統の振り」を、休み時間を使って3年生が2年生へ指導、東中学校の伝統として「つなぎ」ます。すると2年生は、毎日練習を重ね、完璧に覚えます。それから自信をもった応援団は、1年生の教室へと向かい、「先輩」として、自分たちのエールに合わせて「応援の仕方」を指導します。これが

東中の「縦」の関係、伝統をつなぐ1つの姿です。

そして5月下旬、郡大会まであと2週間余りとなりました。

そんな中、23日（水）、今年最初の「全校応援練習」が行われました。4月のそれとは見違えるように成長した男女それぞれの団長が中心となり、大きな声を張り上げて真剣に応援を展開しました。その姿は、とても清々しく、かっこいいものでした。応援団の気迫により、応援練習に笑顔はありません。真剣な眼、本気のエール、緊張感があふれていました。

1年生もそんな応援団や先輩たちが醸し出す空気を感じとり、これまた真剣に練習に向かいました。くり返し練習の中で声も大きくなり、迫力がでてきました。壮行会までにはさらに進化しそうで楽しみです。3年生を中心とした選手の皆さんの健闘を、全校生徒が一丸となって支えています。

